

一 般 質 問

第 5 6 3 回北谷町議会定例会

質問者：宮里 廣

月 日	質問事項	質問要旨	質問の相手
10	1 道路行政について	(1) 第 5 6 1 回定例会で一般質問した、桑江 S S 前の横断歩道 L E D 照明灯の進捗状況について伺う。 (2) 道路灯及び防犯灯の L E D 化のメリットについて伺う。 (3) 栄口区の宇久殿中央線の白線が消えている。町民の交通安全のためにも早急な補修工事を求めるが、当局の見解を伺う。 (4) 町道 1 7 号線の役場から上の方の十字路は、朝夕のジミー北谷店当たり十字路まで渋滞している。交通渋滞緩和対策として信号機設置の沖縄警察署に要請ができないか伺う。 (5) 町役場庁舎北側駐車場の白線がほぼ消えかかっている。利用者から不便で困っている声があり、早目の対応ができないか伺う。	町長
	2 旧ニライ消防本部北谷署跡地活用について	旧ニライ消防本部北谷署は 2 0 2 1 年 6 月 3 0 日に移転して、5 年目である。地元の方は跡地について高い関心があり、どうなるか心配している。今後の利用計画策定の進め方について当局の見解を伺う。	町長
	3 道の駅について	道の駅は、観光客と町民との交流拠点、特産品などの物流・交流拠点として、さまざまな形で人が集まり、交流ができるオアシスのようなにぎわいの拠点となる。本町は、観光立町として力を入れており、年間を通して多くの観光客が訪れている。道の駅の設置について本町の見解を伺う。	町長
	4 コミュニティーバス運行について	地域公共交通は、本町で暮らし続けるために必要不可欠な町民の移動手段であり、持続可能なまちづくりを進める上で欠かすことができない。町民がいつでも、どこでも、自由に出かけられる交通システムを目指し、今年の 9 月で 3 年目を迎える本格運行システムで日々改善を繰り返し、ようやく町内どこでも乗れる体制を整えている所である。多くの団塊世代が運転免許返納者となっている。そこで、以下について伺う。 (1) 2 0 2 3 年度から 2 0 2 5 年度までの利用状況について伺う。 (2) 1 日の平均利用者数を伺う。 (3) 謝苺公園にあるバス停留所を謝苺原バス停留所に移動できないかという周辺住民からの声が	町長

一 般 質 問

第 5 6 3 回北谷町議会定例会

質問者：宮里 廣

月 日	質問事項	質問要旨	質問の相手
10	5 北谷ゲートウェイについて	あるが、当局の見解を伺う。 （１）那覇空港から美浜アメリカンビレッジエリアまで２０２５年７月１日から１年余りの実証運行が開始されている。北谷ライナーと連携した町内二次交通の充実を図ることで、町民の暮らしを支え観光客の町内滞在が豊かになり、経済効果を高める。早目に本格運行できるように、また、第一便を午前６時出発にすることで町民が利用できると考えるが、沖縄県に要請できないか当局の見解を伺う。 （２）１日あたりの平均利用者数について伺う。 （３）年間当たりの平均利用者数について伺う。	町長